

# 第16回 京都府N I Eセミナー

## N I Eに親しむ 新聞に親しむ

2016年4月に日本新聞協会のN I Eコーディネーターに就任された関口氏は長年にわたりN I E教育の実践・研究に取り組み、「N I Eタイム」の提唱者としても広く知られています。今回は豊富なご経験から、N I Eと教育のあり方についてご提言・ご指導をいただきます。

そして、新聞を楽しむ「まわしよみ新聞編集長養成講座」。新聞のおもしろさや向き合い方について、あらたな気づきが得られるワークショップです。実際に体験することを通して、これまでの思考の型を破り、新聞をより楽しみ親しむための手がかりを探ります。

日 時 2017年2月3日（金）  
午後3時～5時30分（開場 午後2時30分）

会 場 京都新聞社 7階文化ホール  
（〒604-8577 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞社内）  
京都市営地下鉄「丸太町」下車、⑦番出口横に入口があります

内 容 <講 演> 「今、求められる教育とN I E」  
関口 修司 氏（日本新聞協会N I Eコーディネーター）  
<ワークショップ> 「まわしよみ新聞編集長養成講座」  
陸奥 賢 氏（NPOまちらぼ代表理事）

### <講師紹介>

関口 修司 氏（せきぐち・しゅうじ） 1955（昭和30）年生まれ。東京学芸大学を卒業後、東京都公立小学校に教員として勤務。その間、1991～2007年まで、群馬大学教育学部非常勤講師。2004年度から東京都北区内3校で校長を務める。2014年度東京都教育委員会職員表彰（学校経営・NIE）。2016年、定年退職。同年4月から日本新聞協会N I Eコーディネーターに就任。公立小学校教員として社会科とN I Eを中心に研究を続け、校長就任を契機に学校組織でのN I E研究を推進。2006年度から「N I Eタイム」を提唱。「学校組織としてのN I E」「N I Eのカリキュラム化」「行政と連携を図るN I E」「N I E効果の見える化」などの課題に取り組む。

陸奥 賢 氏（むつ・さとし） 1978（昭和53）年大阪市生まれ。観光家、コモンズ・デザイナー、社会実験者。放送作家&リサーチャー、ライター&エディターなどを経験。2007年、コミュニティ・ツーリズム企画で地域活性化ビジネスプラン「SAKAI賞」受賞。2008～13年、大阪コミュニティ・ツーリズム推進連絡協議会「大阪あそ歩」のプロデューサーを務め「観光庁長官表彰」受賞。「まわしよみ新聞」はアクティブ・ラーニングのツールとして平成29年度高等学校国語教科書・三省堂『明解 国語総合』に採用。應典院寺町倶楽部専門委員。大阪府高齢者大学講師。社会実験塾「逍遙舎」代表。著書に『まわしよみ新聞のすゝめ』。NPOまちらぼ代表理事。

**入場無料、どなたでも参加できます（定員 40人）**

主 催 京都府N I E推進協議会

後 援 京都府教育委員会、京都市教育委員会

京都市小学校N I E実践研究会、京都市立中学校新聞教育・N I E研究会

# 第16回 京都府N I Eセミナー

## <参加申し込み>

京都府N I E推進協議会 事務局 行  
FAX 075-241-5938

(所属・氏名)

(連絡先電話)

**※ 締め切り 2017年 1月 20日 (金)**

※ 申し込みがなくても入場できますが、会場準備のためなるべくお知らせください。

※ 受付済みのお知らせはいたしませんので、当日は直接会場にお越しください。

<お問い合わせ>

京都府N I E推進協議会 事務局 〒604-8577 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞社内

電話：075-241-5231

会場案内図 (●=地下鉄出入口)

